

平成29年度大阪府下消防長会事業について

大阪府下
消防長会

はじめに

去る4月13日(木)、大阪市内において大阪府内各消防本部から消防長が一堂に会し、第152回大阪府下消防長会総会が開催され、会議の中で平成29年度大阪府下消防長会事業計画が諮られた。

近年の社会情勢における急激な変化及び厳しい経済状況が続くなか、消防に対する住民のニーズも多様化し、これらの環境の変化にいかに対応に対応していくかが大きな課題となっており、大阪府下消防長会では、大阪府内の各消防本部が緊密な連携を図り、消防行政各般の諸課題について研究討議し、地域住民の安全確保に努めてきた。

また、地震、集中豪雨、台風などの

自然災害により人的被害や住家被害が各地で発生し、特に昨年4月の「平成28年熊本地震」、8月以降に相次いで上陸した台風、10月に発生した鳥取県中部の地震などでは、周辺地域に甚大な被害が生じた。また、12月に新潟県糸魚川市で発生した火災は、強風により市街地の広範囲に延焼拡大し、地震時を除く市街地火災としては、昭和51年の酒田市大火以来の大規模な災害となった。さらに本年1月には大規模倉庫における火災も発生し、大規模災害等に対し、消防機関の更なる充実が求められている。

一方で、住宅火災への対策、緊急消防援助隊の充実強化、救急搬送体制の強化等への対応が急務となっており、大阪府下消防長会では複雑多様化し、増大する消防行政需要に対応

するため、全国消防長会及び同近畿支部との緊密な連携を保ちつつ、新しい時代に即した消防防災体制の充実・発展に係る事業を推進する。なお、各事業の概要は次のとおり。

事業概要

1 総会・役員会

定例の総会を開催し、会員相互間の連絡調整、各種情報の交換及び消防行政各般にわたる諸課題を検討審議するとともに、全国消防長会総会等に対する提出議案等について検討するほか、必要に応じ臨時に総会又は役員会を開催する。

2 事業

- (1) 大阪府危険物安全大会への協賛
- (2) 防火・防災管理業務受託法人等の

教育担当者講習会の開催

- (3) 第32回「大阪の消防大賞」発表会への後援等

- (4) 消防の広域化、広域的な圏域単位での消防事務の連携、協力等の強化に関する会議等の開催

- (5) 平成29年度救急医療功労者表彰式典の開催

- (6) 救急医療功労者表彰受賞候補者の推薦及び感謝状の贈呈

- (7) 「大阪府消防関係者合同研修会」への協賛及び参加

- (8) 幹部昇任学科試験実施委員会の開催

- (9) 「救急安心センターおおさか」運営委員会等の実施

- (10) 大阪府下実務型受入研修の実施
- (11) 執務関係資料等を各消防本部へ配付